

### 1 はじめに

装身具が一般庶民の間に流行して、服を引き立たせる役割を重視されるようになってからあらゆる素材（金属、樹脂、プラスチック類、石、陶磁器、七宝、エナメル、皮、布、木、竹、象牙、べっ甲、貝など）で多種多様なデザインのもので出回っており、種類は限りなく豊富になっている。

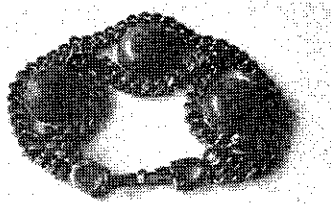
これらのデザインは基本的には昔と変わっていないが、生活環境の変化により天然素材がふえてきており実用一点張りからトータルファッションの一部として用いられるようになっている。ものによっては、値が張らずに気軽に数を揃えられるので、この木製アクセサリも天然素材としての魅力を表現していけば需要は見込まれると思う。

### 2 製作意図

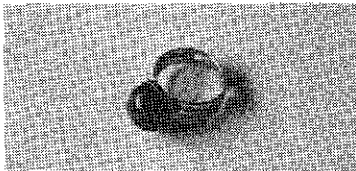
次の点に留意して試作した。

- ① 形については、木の柔かい感じを表現し柵目の流れを存分に発揮できるように半球状にする。
- ② 屋久杉本来の質感をだすため透明のウレタン塗装にする。

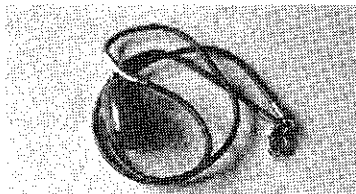
以下、試作品の写真を示す。



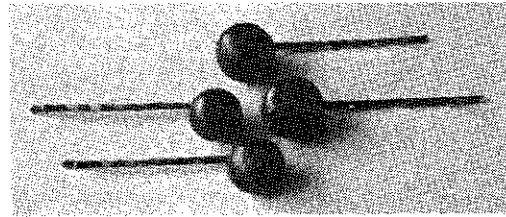
ブレスレット



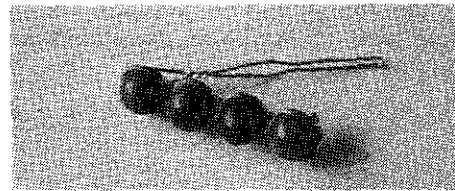
指 輪



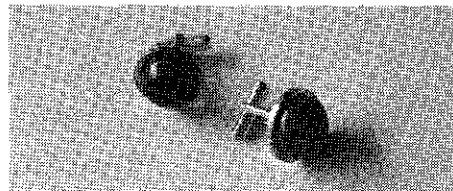
ネ ッ ク レ ス



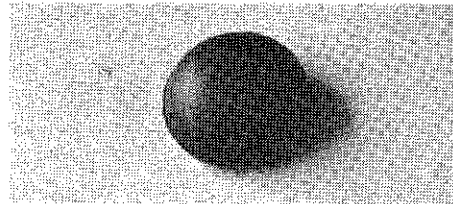
ヘ ア ピ ン



ヘ ア ピ ン



カ フ ス ボ タ ン



ブ ロ ー チ

### 3 考 察

試作した結果、意図した通りのものが完成した。だが屋久杉を小物に使用する場合には、年輪幅が狭く、柵の美しい部分を選ばなければ、屋久杉としての価値はなくなるであろう。